

# 地域の脱炭素計画作りに向けた データ分析やモデル・ツールによる検討の支援

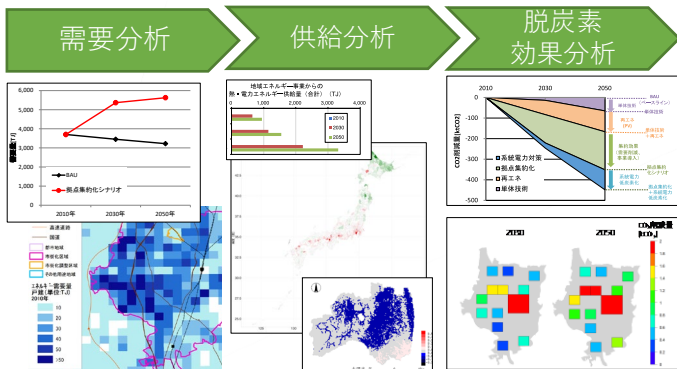
エネルギー・CO<sub>2</sub>排出量等の現状分析や将来の脱炭素地域像の検討を科学的手法で支援

国立環境研究所 社会システム領域 芦名秀一 室長

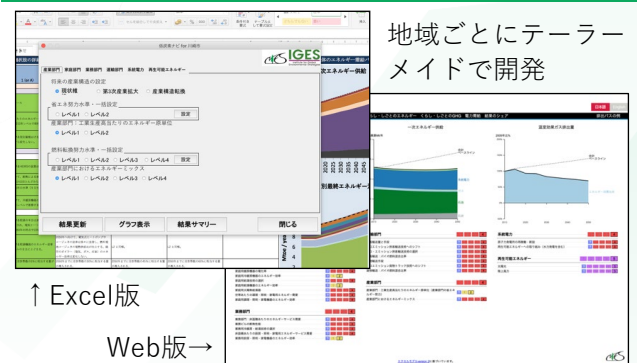
## 研究内容

- エネルギーを中心に、脱炭素社会に向けた計画作りのための手法（モデル・ツール）を開発。
- 地域の統計データや地理データ（GIS）をもとに、産業・民生・運輸部門の需要分析、熱電併給や再生可能エネルギーの供給分析、それらに基づく脱炭素効果分析の一連の手法を構築。
- 詳細分析手法をもとにExcel/Web操作で計画分析できるツール（地域版脱炭素ナビ）を開発、地域ごとにテラーメイドして提供、ステークホルダーとの対話等で利用できる仕組み化。

### 地域での脱炭素計画分析の流れ



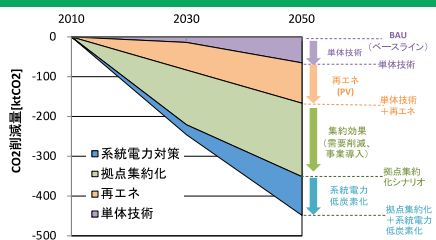
### 地域脱炭素簡易分析ツール (地域版脱炭素ナビ)



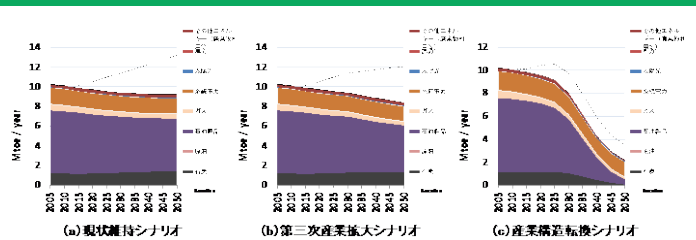
地域ごとにテラー  
メイドで開発

- ## 応用例
- 東北地方の都市を対象に、都市の集約化も考慮したCO<sub>2</sub>削減シナリオを分析し、さまざまな対策の2050年までの経時的な削減効果を定量的に提示。
  - 関東地方の自治体を対象に、将来の産業構造変化も考慮したCO<sub>2</sub>削減シナリオを分析。

### 都市集約化も考慮したCO<sub>2</sub>削減シナリオ



### 地域の産業のありかたの変化も考慮したシナリオ分析



## セールスポイント

- 地域から提供されるエネルギーや社会経済のデータ・情報に基づき、脱炭素の観点からエネルギーやCO<sub>2</sub>排出量に関わる地域の現状や特徴、他地域との比較などの分析・診断を支援します。
- モデル・ツールの地域との共同開発・共同分析を通じた脱炭素計画の検討支援を行います。

## 研究キーワード

・ 地域脱炭素計画 ・ 地域エネルギー診断 ・ 脱炭素分析モデル・ツール

## お問合せ先

国立環境研究所 連携推進部 研究連携・支援室

〒305-8506  
茨城県つくば市小野川1 6 - 2  
TEL:029-850-2472 FAX:029-850-2716  
MAIL: renkei\_r1@nies.go.jp

国立環境研究所 社会システム領域

脱炭素対策評価研究室  
芦名秀一 室長

<https://www.nies.go.jp/researchers/202126.html>

